

# 上川管内農業法人ネットワーク通信 「あぐり Corp.」

発行責任者: 上川管内農業法人ネットワーク会長 中原 浩一  
発行元: 上川農業改良普及センター



2015  
初冬号

上川管内農業法人ネットワーク

## 「現地研修会」が開催されました



水耕栽培によるみつば生産

10月26日にネットワークの現地研修会が開催され、ネットワーク会員のほか、上川管内の関係機関職員など、合わせて35名が参加しました。  
ネットワーク会員である「(農)東神楽温室園芸組合」(東神楽町)と「(同)Aのー」(愛別町愛山)の2カ所を視察し、法人代表者から先進的な取り組みを学びました。



もみ米サイレージの製造工程を学ぶ

【現地視察】  
「養液栽培におけるコスト低減の取り組み」  
(「(農)東神楽温室園芸組合 代表理事 河野和浩氏」)  
38年前に道内で初めて養液栽培に取り組んだ(農)東神楽温室園芸組合の事業内容の説明と合わせ、各栽培施設を視察しました。同社では道内シェア5割弱を占める「みつば」を始め、「かいわれ大根」「豆苗」などが水耕栽培で生産出荷されています。  
また、廃タイヤボイラーや廃食用油加温機など、コスト低減技術が積極的に導入されていました。  
「稲発酵粗飼料及びもみ米サイレージ生産の取り組み」  
(「(同)Aのー 代表社員 大村正利氏」)  
平成15年から稲WCS生産を、また平成23年からはもみ米を用いたサイレージ生産を開始し、飼料用稲生産に事業展開している(同)Aのーの事業内容を説明いただいた後、製造機械・施設を視察し、実際に、もみ米サイレージが製造される過程を拝見することができました。

## 会員紹介

### 士別市「かわにしの丘」 しずお農場株式会社

かわにしの丘しずお農場は平成16年に設立されました。スタートから10年が経ち今では「6次産業化のフロントランナー」として全国から多くの方に来て頂ける農場に発展することができました。当農場では、めん羊の飼育、ビート、トマト、フルーツほおずきの栽培から製造加工そして流通までを一貫した体制で行っているため、年間を通じた雇用が可能となり、現在45名の社員と共に運営を行っております。



7年前に開業したファームインとレストランには、道内からのお客様が主だったものが、最近では道外からのお客様が増え、またシンガポールなどアジア圏か

らの方も来られるようになり、時流の変化を感じています。

しずお農場は母体が建設会社ですが、「公共事業が削減されてもリストラはない」という創設者・佐藤静男会長の思いに始まり、農場設立に至りました。その思いを受け、皆で知恵を絞り、ひとつひとつの生産品の質を上げるべく努めています。今では高級食材として、一流料理店や有名ホテルから御支持を頂けるようになりました。

これからも北海道の農業を牽引するという志を持って、北海道の魅力を高めるような取り組みをして行きたいと思っております。



代表取締役社長 今井 裕 氏

設立 平成16年2月

資本金 9,500万円

事業内容 めん羊飼育・蔬菜事業

食品加工・販売事業 飲食・宿泊事業

## 行事のご案内

### 経営者向け法人労務管理研修会

すでに雇用されている、また今後雇用を検討されている農業生産法人の経営者等を対象とした研修会を開催いたします。

農業生産法人における雇用リスクマネジメントとしての人事労務管理について、人事労務アドバイザーから事例を交えて説明を聞くことができます。

(昨年11月21日に法人ネットワーク現地研修会で説明された内容とほぼ同内容です)。

日時 平成27年12月14日13時半～15時

場所 上川農業改良普及センター大雪支所会議室

(上川郡美瑛町中町4丁目4-13)

講師 三井住友海上あいおい生命保険(株)

経営コンサルティングセンター森本課長

問合せ先 上川農業改良普及センター本所まで

(担当: 谷 電話0168-84-2017)



## 編集後記

日毎に寒気加わる時節となりました。今回の現地視察ではいずれも「冬期間の仕事の確保」を念頭に入れた経営が見られたのが、印象に残りました。

これからは乾燥する時期、体調に十分留意してお過ごし下さい。(K・T)

